

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：感染症対策課
 担当名：感染症担当
 内線：7330

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
S25	エイズ対策総合推進事業費			一般会計	衛生費	公衆衛生費	予防費	エイズ対策事業費			
事業期間	平成 6年度～	根拠法令	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律			針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	3	
						分野施策	0104	感染症対策の強化	SDGsターゲット	3-2, 3-3, 3-7	
1 事業概要 エイズ、性感染症に対する正しい知識の普及啓発及びまん延防止を図る。 イ 相談・検査事業 HIV・性感染症検査の実施件数が見込みを下回ったことによる減 △4,390千円				5 事業説明 (1) 事業内容 保健所等でHIV・性感染症検査・相談を実施し、感染者の早期発見・早期治療につなげることにより、感染のまん延を防止する。県民にエイズ、性感染症に関する正しい知識の普及啓発を図る。 (2) 事業計画 ア 普及啓発事業 518千円 エイズキャンペーン イ 相談・検査事業 18,450千円→14,060千円 (△4,390千円) (ア) 保健所でのHIV抗体検査、性感染症検査の実施 (イ) エイズホットラインの運営 (ウ) HIV・梅毒休日検査の実施 ウ 医療体制の整備 1,150千円 (ア) エイズ専門相談員派遣事業 (イ) エイズ治療拠点病院等連絡協議会事業 (ウ) HIV治療者の療養の長期化に伴う体制整備 エ 保健所エイズ対策機能強化事業 210千円 保健所職員向け研修の実施 (3) 事業効果 ・県民の感染不安の解消と感染の早期発見・早期治療につなげるとともに他者への感染拡大を防ぐことができる。 ・エイズ患者・HIV感染者への偏見や差別の解消が図れる。 (4) 補正予算の概要 HIV・性感染症検査の実施件数が見込みを下回ったことによる減							
2 事業主体及び負担区分 【厚生労働省】 感染症予防費補助金 (国1/2・県1/2)、(国10/10)											
3 地方財政措置の状況 なし											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.7人=6,650千円											
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額	
		国庫支出金									
決定額	△4,390	△2,195						△2,195	15,938		
現計額	20,328	8,786						11,542			

事業内訳書

事業名	エイズ対策総合推進事業費		
単位事業名	相談・検査事業	予算額	△ 4,390千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 公衆衛生費補助金	△2,195	—	【厚生労働省】 感染症予防費補助金 補助率 1/2
一般財源	△2,195	—	
合計	△4,390	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△4,390	—	HIV・性感染症検査の実施件数が見込みを下回ったことによる減
合計	△4,390	—	